

【石川中学校 不祥事根絶に向けた取組】

石川中学校では、不祥事を根絶するために、同僚性や協働性、所属感、貢献意欲を高め、我が学校に誇りと愛着がもてる教職員集団を目指しています。そして、日々の声掛け及び当事者意識・人権意識を高める研修を継続的に行っています。(コンプライアンス研修月1回実施等)

《コンプライアンス研修》 ☆研修内容と防止対策

○服務規律の確保と学校事故の未然防止

- ・常に教職員間で情報交換を行い、十分にコミュニケーションをとることで「風通しのよい職場」「何でも話し合える職場」の醸成を図る。
- ・「違和感」を感じた際には、遠慮することなく管理職へ報告・相談できる職場の雰囲気づくり。

○飲酒運転、交通事故の未然防止

- ・「飲んだら絶対に運転しない。」という意識の涵養を図る。
- ・事故が起きた際の連絡・報告の徹底(警察・消防・管理職へ)。必要な対応(負傷者の確認等)を実践する。
- ・時間に余裕をもって行動し、安全運転を心掛ける。

○不適切な指導・体罰根絶に向けて

- ・生徒の話を十分に聞いて事実を確認し、支援にあたる。
- ・教職員は「報告・連絡・相談・確認」を忘れずに行い、組織(チーム)として対応する。
- ・生徒の立場を尊重する。人権意識をもって支援する。

○セクハラ・わいせつ行為の未然防止に向けて

- ・生徒との適切な距離を保つことや、指導の際には複数の教職員で対応にあたることを徹底する。
- ・教室・トイレ・体育館・更衣室等の校内施設については定期的に安全点検を行い、整理整頓することによって盗撮防止の徹底を図る。
- ・生徒や保護者と、私的なメールやライン等のやりとりは行わない。
- ・私物のスマホやカメラ等で、生徒の写真・動画撮影は行わない。
- ・自分の発言に、相手を不快にさせる言葉が含まれていないかどうか、常に気を付ける。

○情報管理の徹底

- ・個人情報、個人で勝手に保有したり持ち出したりしない。やむを得ず持ち出す場合には、管理職に届出をし、必ず許可を得る。
- ・個人情報が記載された書類及びデータについては、所定の場所で保管・管理する。
- ・生徒の成績や調査書等の処理は、複数の目で確認・検閲を行い、ミスをなくす。

○適切な学校徴収金の取扱い

- ・学校徴収金の管理及び事務処理については複数の教職員で行い、収支事務を迅速かつ適正に行う。
- ・学校徴収金の執行状況の定期検査については年3回必ず実施し、事務職員及び管理職が通帳を含めた関係書類と履行結果の突合確認を行い、その結果を明確にする。
- ・支払の際、個人のポイントカードやクレジットカード、プリペイドカード等は使用しない。

その他、県や市からの通達等の伝達研修や、不祥事案件が起こった際に、事故内容の確認・共有、注意喚起を実施する。